

## 公共施設マネジメント意見交換会の概要（6月2日実施分）

### 1. 開催日時・会場

<金子地区>

日 時 平成30年6月2日（土） 午前9時30分から午前11時30分

場 所 金子公民館 1階 大会議室

<東金子地区>

日 時 平成30年6月2日（土） 午後2時30分から午後4時30分

場 所 東金子公民館 1階 大会議室

### 2. 内容

①開会あいさつ（田雑部長）

②公共施設マネジメント事業計画についての説明（大石主幹）

③意見交換会（浅見課長、岩田政策推進室長）

④閉会（浅見課長）

### 3. 参加者数

<金子地区>

参加者 28名

<東金子地区>

参加者 49名

※ 質疑応答の概要は別紙のとおりです

※ 応答における表記の例

（公マネ）：公共施設マネジメント推進課

（政策）：企画課政策推進室

公共施設マネジメント意見交換会 質疑応答一覧

<金子地区>

No.	発言要旨	応答
1	<p>・6、7年前に金子地区の緊急避難場所（小学校、中学校、公民館、農村環境改善センター）について調べたが、実際に収容できる人数は金子地区住民1万人に対して1割であることが分かった。このことについて早急に改善する必要がある。</p>	<p>(公マネ) 地域の防災計画において、金子地区の緊急避難場所は小学校、中学校、公民館、農村環境改善センター、茶業研究所が対象となっている。これらは市の危機管理課が所管しており、避難場所や経路を常に検討している。公共施設の再編成では、危機管理課とも施設の配置、規模を検討している。今後、防災について検討する中で意見を参考とする。</p>
2	<p>・公民館の地区センター化について、公民館と支所が一緒になるという考え方だと思う。もし出張所の機能となってしまった場合、本庁に行かなければ交付されない証明書等がある。また、現在でも公民館・支所の職員は忙しいと思うが、人員削減することにより地域の行事が減ってくるのではないか。</p>	<p>(公マネ) 地区センターについては、どのような内容とするか具体的な検討を進めている。他市事例を含めて入間市としての地区センターを検討していく。サービスに合わせて組織、人員を考えなくてはいけない。出来る限りそのサービスに沿って人員配置を考えていく。支所機能のうち証明書等の交付は、将来的にはコンビニやインターネットでも可能になると思われる。サービスの提供方法の変化も捉えて、今後の支所機能について考える課題としている。地区センターには6つの機能を持たせようとしているが、サービス内容や組織体制などのソフト面も含め、どのような施設が必要か考えていきたい。</p>
3	<p>・前回の地区懇談会で区長会からも意見が出ていたと思うが、老朽化した施設の改修には費用がかさむため、統廃合を行う必要がある。ただコミュニティについて、新久小学校に通っている根岸地区の児童は、新久小学校や東金子地区との関係が深い。それが以前のような関係性に戻るのかどうか根岸地区の区長は気にしている。それについてどのように考えているのか。また、意見交換会の資料を要約したものを住民へ回覧として回すことはできないか。</p>	<p>(公マネ) 学区の問題として、根岸地区在住の児童が新久小学校に通っていることについて、昨年度の地区懇談会や住民説明会でも指摘があった。地区に小学校が2校ある場合、1校に統廃合する考えであるが、どこに統合するのかは現在意見を聞いている状況であり、決まっていない。昨年度の地区懇談会では、小中一貫教育のしやすさを考えて、中学校の近くに小学校を建てられないかという意見があった。土地の問題もあり、簡単には決められないが、配置も考えて統廃合する必要があると思う。学校の再編成は慎重に計画へまとめていく。意見交換会の資料を回覧等を通じて周知することについては、検討させていただく。</p>
4	<p>・将来の人口減少、公共施設マネジメント、地区センターの構想は当然だと思うが、あくまで行政目線で考えていると思う。もっと柔軟な発想で民間活力も考えてほしい。将来どうなるか分からず、働き方が変わる中で柔軟に考えてほしい。</p>	<p>(政策) 金子地区は、加治丘陵と茶畑に囲われるように住宅地が形成されている。金子地区では街並み、歴史的な背景を踏まえた上で金子駅、地区センターを生活の拠点として考え、これからの仕事体系、自宅や八高線を利用しての通勤、根通りを利用した入間市駅からの通勤、市</p>

		全体から見て金子地区の位置づけを考えまちづくりを進めていきたい。意見は参考にさせていただく。
5	<p>・川越市では庁舎を建替えではなく耐震化で進めていると聞いたが、どのような経緯でそのようになったか聞きたい。</p>	<p>(公マネ) 川越市庁舎は耐震補強工事を既に終了している。駅の近くに建替える案もあったが、最終的に耐震化となった。安全性確保のためにまず耐震補強を行ったと聞いている。入間市と比較して、大きな吹き抜けがあるかないかなどの違いで耐震補強工事の行いやすさがある。川越市では耐震補強工事を行っているが、長寿命化工事は行われていないため、今後使い続けるための工事は別途行うと聞いている。短期的な対応と長期的な対応を含め、どのような整備方法が施設、自治体に合っているのか考える必要がある。市役所の建替えは決まっていないが、入間市では建替えた方が長期的なメリットが大きいと見え提案している。他市事例を見ながら、様々な可能性を探っている状況である。</p>
6	<p>・地区区分の図を見ると、金子は面積が広いのに1施設1つになるという。金子地区はこのような意見交換の場があっても参加者が少ない。他の地区では意見が多く出て、生徒が通う距離についての意見も多いというが面積からすると金子地区ほど遠くないのではないか。他の地区ではどのような通学への問題が挙げられているのか。</p>	<p>(公マネ) 通学距離についての意見は他の地区でも多く出ている。高低差の大きい地区では小学校低学年児への負担が大きく、通学事情の意見としては大通りや川を渡ることになる児童がいたり、通学距離が長くなることによって歩道の整備が必要であるといった道路事情の意見もある。国等の基準を踏まえて教育委員会がまとめた学校の適正配置・適正規模についての基準がある。その中では通学距離について、小学校では4キロ、中学校では6キロと示されている。入間市の場合、統廃合を行った場合でもその基準に収まることが確認できている。ただし、小学校の低学年が4キロの道のりを通えるのかという難しいという意見があり、通学方法にスクールバスが必要だという意見が出た地区もある。また、学校を統廃合するのであれば地区の真ん中に新たに学校を配置して通学距離が均等になるようにして欲しいという意見もあった。小学校と中学校に距離がある場合は、学校を近づけて、小中一貫教育のやりやすさと合わせて通学距離が小・中学校と同程度にするのはどうかなど様々な意見が出ている。現状の学校ではどちらかに統廃合を行うという形では難しいと感じている。現在、様々な条件を想定して、統廃合について案を進めている状況である。</p>

7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎の駐車場の脇にある八高線複線化促進という案内板を外して欲しい</li> </ul>	(公マネ) ご意見として承る。
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農村環境改善センターの扱いはどう考えているのか。</li> </ul>	(公マネ) 農村環境改善センターは、現状では農業者のための会議、レクリエーション施設という扱いである。今後も方向性は変わらないと考えている。ただし、利用率を見ると十分利用できているとは言えず、他の用途にも利用できるのであれば、用途を広げるということは課題として考えている。施設としては残し、そこで行えることは拡大していくことを検討している。
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農村環境改善センターは、加治丘陵にある公園等の整備計画の拠点施設として使うことはできないのか。</li> </ul>	(公マネ) それについては一つの課題としている。公園の計画として、加治丘陵の中にいくつかの施設を整備するという考えがある。農村環境改善センターを今後の整備の中で公園内の1施設として、使うことについて現在協議している。

<東金子地区>

<p>1</p>	<p>・市では行政改革、事務事業の見直しなどを行っているというが、現在市の職員は何人いるのか。</p> <p>・市街化調整区域を市街化区域へ編入することについて検討してもらいたい。</p>	<p>(公マネ) 正確な数字は今分からないが、定数は約 890 名。実際の人数はそれよりも少ない。求められるサービスは刻々と変化しており、組織機構は 5 年毎に見直している。</p> <p>(政策) 市街化区域については、県では 4 つのエリアに分けて考えている。その中で入間市は圏央道地域に含まれる。市街化区域への編入は県と協議のうえ決定する。人口は全国的に減ってきており、そのような状況の中で人口増を狙いとした市街化区域への編入は難しい。工業団地や茶畑の自然を活かしつつ、今ある条件の下で調和の取れたまちづくりを行っていききたい。</p>
<p>2</p>	<p>・資料に「借地の解消」とあるが、借地にある市の施設はどれ位あるのか。</p> <p>・市の公共施設全体の数と築年数の一覧表があるとより理解がしやすい。</p> <p>・市全域のことも知りたいので載せていただきたい。</p>	<p>(公マネ) 借地の数は正確には分からないが、駐車場など一部借地を含めると相当数ある。長期的に使うものは購入するなど効率的な見直しを行う。</p> <p>(公マネ) 築年数が分かる資料ということで、地区の小中学校、公民館、保育所等は載せている。市全域の施設は載せていないが、円グラフで築年数の割合は示している。</p> <p>(公マネ) 平成 26 年に全ての公共施設の実態をまとめた「公共施設マネジメント白書」を作成したので、ぜひご覧いただきたい。</p>
<p>3</p>	<p>・入間市に博物館がある。来場者数が少なく赤字だと聞いた。今後の方針を伺いたい。</p>	<p>(公マネ) 博物館は市全域に関わる広域対応施設であり、維持していく考えである。資料にも記載したが、民間に運営を任せる方法もあり、今年度から一部の業務を民間委託している。将来に向け近隣市で共同運営するということも含め見直しを図る。また、幾つかの広域対応施設の複合化も今後の検討課題であると考えている。</p>
<p>4</p>	<p>・昨年の説明会の説明と本日の説明を聞いて、大分省略しているという印象である。昨年は小中学校を廃止にするという説明があったが、本日はそのような説明を行わないのはなぜか。東金子は新久小が無くなるくらいで大きな変化はないが、市全体で見ると大きく変わる。あまりに一方的な統廃合ではないかと感じている。</p> <p>・今後の入間市が見えてこない。人口減少するというのは分かるが、具体的にこれまで何をやってきて、結果はどうだったのか。</p>	<p>(公マネ) 市内 9 地区で複数ある施設は、統合するという説明は本日も行った。組み合わせは様々で、例えば新久小と東金子小をどちらか一方に統合したり、東金子中学校の近くに移転したり、今の地区体育館の所に移したりと意見を聞いている。組み合わせや時期も含めて新たなアイデアがあれば検討していく。</p> <p>(政策) 説明にもあったとおり、このまま人口減少が進むと 2060 年には 9 万人を割り込む推計である。12 万人を維持することが目標である。大規模な宅地</p>

		開発は一時的な人口増加にしかならない。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、計画期間の5か年で少しでも人口減少を抑制する様々な事業に取り組んでいる。まだ細かな事業の積み重ねで結果は見えていないが、地道な展開を進めている。
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の統廃合について、新久小が対象となることは一切聞いていなかった。東金子に行きたくないという子もいる。今後どのような流れで進めていくのか。</li> </ul>	(公マネ) 昨年、案を作って地区懇談会で検討していただいた。地区懇談会の委員にはPTAの役員の方も含まれていた。様々な意見をもらってどういう形が良いのか検討している。1、2年で行う話ではなく、まず方向性を決め地域で説明をしていく。また、通学路や学区の問題、心のケアの問題、さらには跡地利用について複数年検討したうえでやっていく。
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>統廃合が必要だということは理解した。コスト配分はどうなっているのか。仮に市庁舎を建て直すと80数億かかると聞いた。それはコスト推計に含まれているのか。コストの発想が分からない。</li> <li>入間市だけで公共施設の問題を考えるのは難しい。近隣自治体と共同運営することは良いと考えるが、近隣自治体との検討の進捗について伺いたい。</li> </ul>	<p>(公マネ) 現在ある施設を全て残した場合のコストが40年間で1,880億円あまり、年平均47億円となる。市がかけられる費用が年平均19億円で、その中で収まるようにしなければならない。少なくとも施設面積を3割減らせば、人件費や光熱水費、改修費用等も減る。コスト推計の中には市役所の整備費用も含まれる。整備する方法によって費用は変動する。</p> <p>(公マネ) 広域化については、近隣の5つの自治体と情報交換会を行っている。広域化する施設について具体的に決まっていないが、様々な組み合わせで可能性を探っている。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業文化センターは今後どうなるのか。</li> </ul>	(公マネ) 産業文化センターは、今の状態で使い続けることを考えていく。部分的にサービス内容は変わるかもしれない。
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>新久小が出来る前、将来学校跡地に病院を造ると聞いたことがあるが、計画の段階で将来の児童数の減少を見越していたのか。</li> <li>建てた時に将来廃校にすることは決まっていたのか。</li> <li>グリーンロッジの跡地はどうなるのか。</li> </ul>	<p>(公マネ) そのような話は聞いたことがない。計画時にどこまで検討していたかは調査していないが、病院を造るという計画はない。また、市街化調整区域であるため病院は建てられない。</p> <p>(公マネ) 決まっていない。</p> <p>(公マネ) 現在解体している途中で、12月に終わる予定である。自然公園の一角ということで、自然環境をそのまま残す予定である。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校の教諭をしており、県立高校の統廃合に関わってきた。統廃合はマイナスイメージが先行する。次にどうなるのかが分かると地域の人にとっても良い。東金子は住宅や自然</li> </ul>	(公マネ) 参考にさせていただく。統廃合という言葉が先行しがちだが、跡地活用も併せて検討する。地域の方の意見も聞きながら進めていく。

	のバランスが良い。特性を活かしながら差別化し、将来このような施設はどうかと市から提案をしてもらえると先が見えて良い。	
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年先の市のあり方を決める大きな計画である。本日は第1回の意見交換会ということだが、この先もこのような機会はあるのか。</li> <li>・事業計画の策定が来年3月ということであるが、9地区それぞれで調整をしていくかと思う。先行して進める施設を決めるはずだが、タイムスケジュール的に可能なのか。</li> </ul>	<p>(公マネ) 本日聞いた意見を集約し、原案としてまとめ、その後意見を聞いていく。まずは方向性を今年度中に確定していく。</p> <p>(公マネ) 計画に基づいて最初の10年で実施する施設の再整備案は決めていきたい。個々の施設の整備については、具体化する際、更に意見を聞いていきたい。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターは、富士市を参考にしていると言うが、東金子は現在でも地域包括支援センターがある。メリット・デメリットがあると思うが、このまま進めていくのか。</li> </ul>	<p>(公マネ) それぞれのサービス内容について市として検討しており、富士市を参考にした。地区センターに行ったら様々な手続きができるということ目指している。現在、組織体制を含めて庁内で検討している。市民の方が求めていることを反映していきたい。現段階では、具体的な説明ができる状態ではないが、地域の拠点施設として必要だと考える。</p>